

令和8年1月吉日

福岡県臨床心理士会  
福岡県公認心理師会  
福岡県スクールカウンセラー協会 会員各位

（社）福岡県臨床心理士会  
会長 姫島 源太郎  
産業組織領域担当理事 芦谷 将徳

同じ職場で働く他職種の同僚から、「ちょっとさあ、相談に乗ってくれない？  
これってパワハラじゃないかなあと思うんだけど」  
あるいは、「職場だとなんだから、今度ご飯でもどう？そこでちょっと話を  
聞いてほしいなあ、LINE交換しよう」  
果てはその管理職から、「いやね、最近ある部下の様子が気になってね…  
あなたから話を聞いてくれない？」  
支援の現場においてチームの一員である心理職が、他のチームメンバーから  
さまざまな悩みや困りごとを相談されると、あなたならどうしますか？

本研修で扱う多重関係の舞台は、学校。  
「チームとしての学校」の一員であるスクールカウンセラーにとって、教職員は  
一緒に学校の問題解決に取り組む同僚であると同時に、コンサルテーション  
対象です。  
同僚として、でも、教職員から見たら第三者性がある専門職として、教職員  
自身の悩み相談や困りごとに触れたとき、どのような立ち回りがあるのでしょうか。

多職種協働、多職種連携。どの領域でもチーム体制が活発化するなかで、  
心理職としての立ち回りを考える研修会です。奮ってご参加ください。

## 日時

2026年2月15日（日）10:00～16:00

## 会場

西南学院大学 2号館4階 ※託児は受付終了

参加費 3,000円 定員 150名

申込期間 2026年1月19日（月）～2月8日（日）

## 講師

くっぺ 先生 元高等学校教諭、休復職の経験をもとに全国で講演活動  
山本 登 先生 社会医療法人 北九州病院 人事部メンタルサポート室  
山下 潤子 先生 福岡県教育庁北筑後教育事務所SCSV  
（社）福岡県スクールカウンセラー協会 筑後地区委員

※講師の基調講演、グループワーク、シンポジウムを  
予定しています。

多重関係をどう扱うか  
—産業領域から心理職の立ち回りを考える—

この研修は、一般社団法人福岡県公認心理師会及び福岡県スクールカウンセラー協会と共催です。

## 会場案内

## アクセス

国際ナショナル  
ハウスII (MINATO)

国際ナショナルハウスIII (HEKIHA)

国際ナショナル  
ハウスI (MIGIWA)

西新グラウンド

体育館

西南会館・大学生協

西キャンパス

学術研究所

キャンパスサポート西南

大学チャペル

1号館

2号館

情報処理センター

ボランティアセンター

遺跡元寇防塁

聖書植物園

3号館

国際センター

入試センター

4号館

臨床心理センター

言語教育センター

5号館

大学院

東キャンパスグラウンド

西南学院百年館  
(松緑館)

西南子どもプラザ

合宿研修所

本館

図書館

東キャンパス

弁護士法人コイノニア

西南クロスプラザ

大学博物館

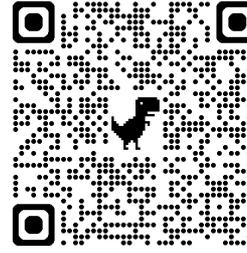
西南コミュニティーセンター

地下鉄西新駅(1番出口)→徒歩5分  
西鉄バス「修猷館前」→徒歩5分

## 申込方法

<福岡県臨床心理士会 会員の方>  
県士会HP マイページ

<福岡県臨床心理士会 会員以外の方>  
申込フォーム



※マイページログイン後、  
受付中の研修会欄をご覧ください。

## 連絡事項

・臨床心理士ポイントは、2ポイントです。  
・個々の要因でトラブルがあり不参加となった場合の参加費の返金、ポイント申請はできかねますので  
ご了承ください。

お問い合わせ先

一般社団法人福岡県臨床心理士会 <http://www.fscpc.com/>  
産業組織領域研修委員 申込受付担当 野上・村上 ✉ [fcpsangyou@gmail.com](mailto:fcpsangyou@gmail.com)